

OMIYA 大宮

Classification Map of Artificial Landform and Natural Landform 人工地形及び自然地形分類図

1 : 50,000 地形図
おおみや

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

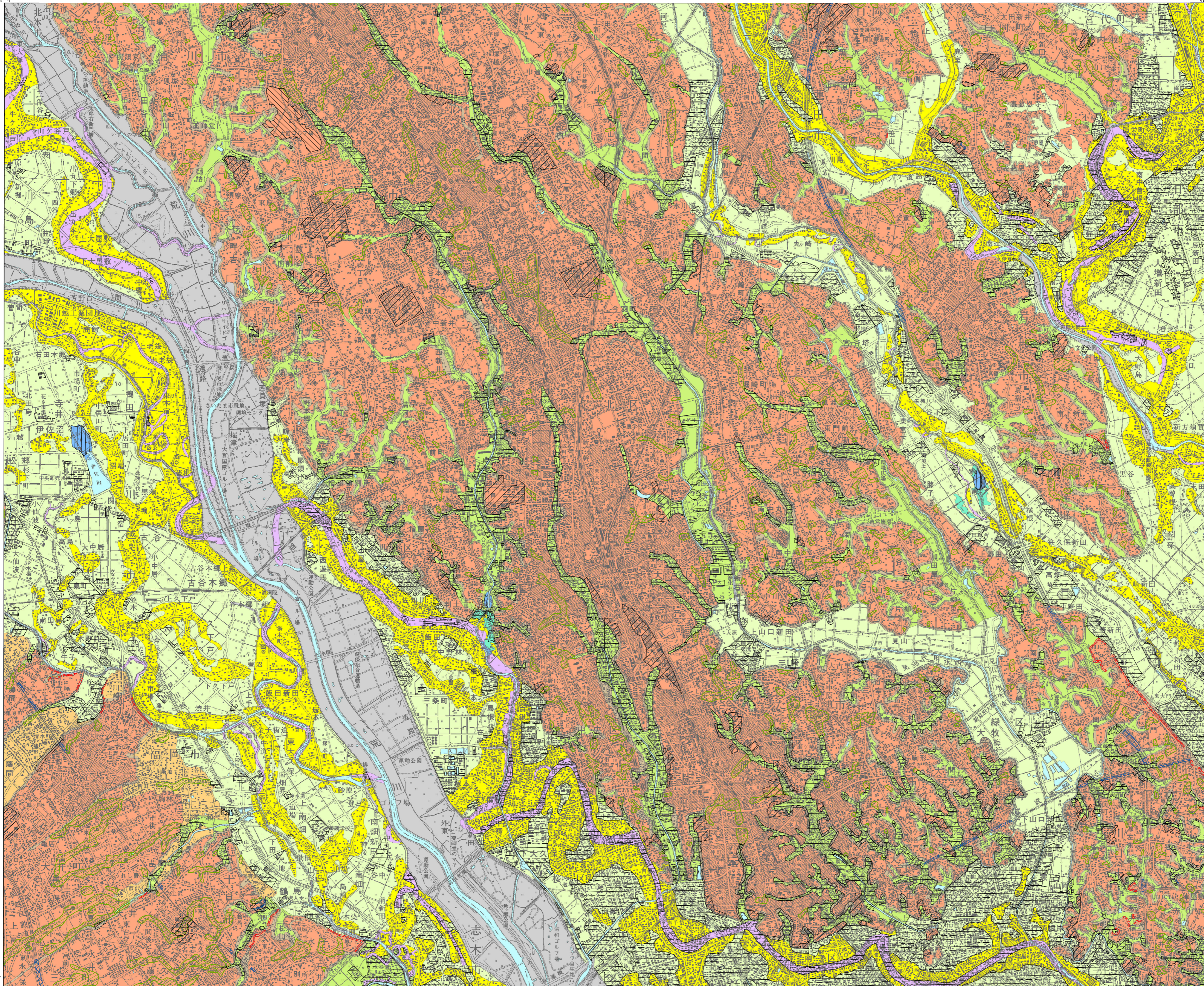
凡例 Legend

- 人工地形分類 Artificial Landform**
- 人工平坦地(切り盛り造成地) Artificial ground (cut and fill)
 - 宅地等 Flatland for residential use
 - 農地等 Flatland for agricultural use
 - 変更工事中の区域 Area under modification
 - 盛土地 Fill-up land
 - 埋立地 Reclaimed land
 - 干拓地 drained land
 - 切土地 Cut slope
- 自然地形分類 Natural landform**
- 山地 Mountains
 - 山地斜面等 Mountain slopes
 - 麓斜面及び崖錐 Colluvial slope or Talus
 - 土石流堆積地 Depositional landform formed by debris flow
 - 台地 Terraces and upland
 - 砂礫台地 Gravel terrace
 - 砂礫台地(完新世段丘) Gravel terrace (Alluvial terrace)
 - ローム台地 Terrace covered with volcanic ashsoil
 - 低地 Lowland
 - 扇状地 Alluvial fan
 - 谷底低地 Valley bottom
 - 氾濫原低地 Flood plain (back marsh)
 - 自然堤防 Natural levee
 - 旧河道 Abandoned channel
 - 湿地 Wetland
 - 三角洲・海岸低地 Delta or Coastal lowland
 - 砂州・砂堆(礫州・礫堆) Sand bar
 - 砂丘 Sand Dune
 - 河原・河川敷 Dry river bed
 - 浜 Beach
 - 水部 Water
 - 現水部 Recent water surface
 - 旧水部 Former water surface
 - 副分類 Subdivision of Natural landform
 - 崖 cliff
 - 凹地・浅い谷 Shallow valley on terrace or alluvial fan

平成二十三年度調査

平成二十四年三月発行

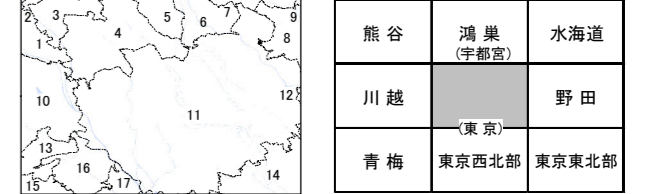
国土交通省 国土政策局



摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
- 作業機関 国土地図株式会社
- 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成15年修正
- 対応する二次メッシュコード 533964,533965,533974,533975

行政区画



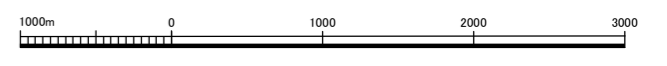
索引図

熊谷	鴻巣 (宇都宮)	水海道
川越	東京	野田
青梅	東京西北部	東京東北部

()内は所属20万分1地勢図名

- 比企部
- 北本市
- 桶川市
- 上尾市
- 北足立郡
- 蓮田市
- 南埼玉郡
- 春日部市
- 北葛飾郡
- 川越市
- さいたま市
- 越谷市
- ふじみ野市
- 川口市
- 入間郡
- 富士見市
- 志木市

1 : 50,000 大宮



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)を使用した。(承認番号 平23業使、第492号)」

- 自然地形分類は、1:25000土地条件図「大宮」(国土地理院、1970)を基礎資料として編集したものである。編集にあたっては、以下の既存資料を参考に、空中写真の補足判読により修正を行った。1:25000土地条件図「大宮」:国土地理院(1970)、1:50,000荒川流域地形分類図:建設省関東地方建設局 荒川上流工事事務所(2000)、5万分1土地分類基本調査(地形分類図)「大宮」:埼玉県、判読に使用した空中写真は、M28(昭22.2.8米軍撮影)、M29(昭22.2.8米軍撮影)、M399(昭22.8.11米軍撮影)。
- 人工地形分類は、2万5千分の1地形図「岩槻」(平成17年更新)、「浦和」(平成18年更新)、「上尾」(平成15年更新)、「与野」(平成15年更新)の図及び空中写真(CKT-98-2X、国土地理院撮影)の補足判読により作成したもので、おおみや平成19年時点の地形の状況を反映している。
- 本図の作成に当たっては、関東学院大学の若松加寿江教授、首都大学東京大学院の鈴木毅彦教授、東京都立北多摩高校の角田清美講師の指導をいただいた。

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (C) 2012